

令和6年8月9日



# 大型クラゲ情報(令和6年度第5号)

## 概要

- ・ まき網で大量の大型クラゲの入網が確認されています。まき網や、これから漁期の始まる底びき網の漁業者は警戒をしてください。
- ・ 沿岸における出現は8月に入ってから落ち着いてきていますが、定置網には突発的に数百個体の入網がある例も確認されています。沖合に分布するクラゲが大量に沿岸に流れてくる可能性もあるため、警戒を続けてください。

## 本県の出現状況(7月25日～8月9日)

- ・ 県東部の沖合で操業するまき網において、一日あたり数十トンに達する大型クラゲの入網が確認されています。「大型クラゲ情報第4号」でお知らせしたように、沖合に大量のクラゲが分布していると考えられます。まき網や、益明けに漁期の始まる沖合底びき網の漁業者は警戒をしてください。
- ・ 隠岐の定置網における大型クラゲの入網は、8月に入ってから、多い場所でも一日あたり30個体程度となっています。数百個体入網することもあった7月と比べると、大型クラゲの出現は落ち着いてきています。
- ・ 県東部の定置網では、8月に入ってから一日あたり数個体程度の入網でした。しかし8月7日には、二か所の定置網で、それぞれ100個体、300個体の入網がありました。
- ・ 県内各地の定置網に来遊したクラゲの傘径は40～100cmで、徐々に大型化しています。傘径100cmサイズのクラゲは一個体40kgを超える重量となり、少数でも被害が大きくなるので注意してください。

## 漁業情報サービスセンター(JAFIC)からの情報提供(8月9日現在)

- ・ 対馬の定置網では数個～最大500個体と、一時期よりは落ち着いていますが依然入網が続いています。
- ・ 日本海の沖合には広く分布していると思われるので、沖合操業漁船は十分注意してください。また九州～能登までの沿岸は、急増する可能性があるので十分注意してください。

※詳細は漁業情報サービスセンターHP (<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>)

### 【発信者】

島根県水産技術センター  
海洋資源科 担当：石原  
TEL: 0855-23-4806  
FAX: 0855-23-2079  
Email: [suigi@pref.shimane.lg.jp](mailto:suigi@pref.shimane.lg.jp)